												_		
事務事業評価シート					継続	単独	事業類型	V		施設の管理・運営			1次評価σ	の対象分
	コード		名	称			区分	コード		名		<u></u>		
事業名	169	ゆめぽりすセンター維持管理経費					会計	01	一般会					
7 714 11		7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -					款		総務費					
基本施策	66	文化・スポーツ施設などの公共施	かた 利用しか	ナノナス			項	01	総務管	理費				
基本肥果	- 00	スル・スパーノル設などの五六ル	政を利用しい	9 1 9 60			目	10	地区市	民センター費				
施策		公共施設の利便性の向上			細目	101	地区市民センター等維持管理経費							
ル 東		公共施設の利使性の向上					細々目	03	ゆめぼ	りすセンター維持管理	<b>軽費</b>			
基本計画	該当頁	209		コード 100		100100		評価者		坂口 孝一	連絡先		22 -	9639
行革大綱の重	点事項番	号	担当部課	名称	名称 生活環境部 市民生活調		舌課	氏	名 収口 字一		理給允		(内線)	2511

4	業(	の計画	•内容										
Π.	対象等(何が、誰が)						成果(どうなるのか)						
	<b>事業目的</b>	地域の	市民、各種	団体及び事		対象件数 )	地垣	の方々がいきいきと活動するための拠点とした交流施設であり、施設を有効に活用される。					
	開始	台年度	平成	年度	関連事業								
	終了	ア年度	平成	年度	根拠法令·要綱等	伊賀市ゆめぽりすセンター設置及び管理関する条例・伊賀市ゆめぽりすセンター設置及び管理関する条例施行規則							
			*等の貸し館 快適に利用		清掃業務を、㈱メイノ	ハンコーポレーション伊賀営業所へ委託し	状況変化等	会議室等、多くのサークル・市民が利用しており使用率は年々向上しているが、、会議室についてはほとんど代替施設がなく、市民活動の活性化を図るためには活動の場の提供という市の関与が必要である。地域交流施設の観点から19年9月から市民活動支援センターが入り、20年度からは館の予約業務等施設管理を行う。					

整備内容			
1 建設用地		_	
2 建設面積(延床面積	責)		
3 規模・構造		_	
4 総事業費			<del>- 1</del>
運営体制			
1 運営主体 委託先	✓ 直営	□指定管理	民間委託等
	(		
2配置(予定)人員		2	(内兼務2名) 人
		2	(内兼務2名) 人 12,608 千円

<b>争来天</b> 複									
活動指標	単位		実績	責値	目標値				
/ロ⇒川日 赤	412		H18		H19	H20	H21		
利用者延べ人数	1	目標	37,800	目標	38,000	30,000	30.000		
利用有 建二八数	^	実績	44,218			30,000	30,000		
利用室回数	0	目標	1,800	目標	1,820	1.700	1,700		
利用主回奴	ш	実績	1,679	実績	1,162	1,700			
開館日数	В	目標	359	目標	360	359	359		
用貼口奴		実績	359	実績	360	309	308		
		目標		目標					
		実績		実績					
		目標		目標					
		実績		実績		ĺ			

評価指標 事業の成果を測る指標 単位 指標設定の考え方 利用満足度などを指標とするべきであるが、把握が困難であるため本指標を採用。 目標実績目標実績 38,000 31,898 12.04 11.7 37,800 目標 44,218 実績 利用延べ人数 人 30,000 30,000 一 目標 11.14 実績 利用満足度などを指標とするべきであるが、把握が困難であるため本指標を採用。(分母=部屋数14×会館日数×利用時間区分3、分子=利用室回数) 利用率 11.2 11.2

評価										
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント								
必要性	4	会議室についてはほとんど代替施設がなく、市民活動の活性化を図るためには活動の場の提供が必要である。								
有効性	3	昨年より利用率が上がった。								
達成度	4	臨時休館等がなく、市民活動の場の提供を行うことができた。								
効率性	4	施設管理を含めた全体的な効率化を図る。								

総	8合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	Α	現状維持	地域交流施設の観点から市民活動支援センターの施設管理を含めた全体的な効率を図った。

	年度						平瓦	或18年原			平成1:	9年度	決算	内容	平成2	0年度	計画	内容	平成2	年度	計画	内容
	十尺						事業内:	容数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額
進			\ .							(千円)				(千円)				(千円)				(千円)
	委託	KΞ	$\langle Z \rangle$				委託料		1 式		委託料	1	式		委託料	1	式		委託料	1	式	4,776
捗		١,	<b>Y</b>				需用費		1 式		需用費	1	式		需用費	1	式		需用費	1	式	3,933
			l. \.			<b>学</b>	役務費		1 式	189	役務費	1	式	136	役務費	1	式		役務費	1	式	144
状	工事		$\mathbb{A}$	<b>&gt;</b>		内	その他		1 式	100	工事請負費	1	式	1,415	その他	1	式	109	修繕費	1	式	1,000
			×	1		容					その他	1	式	141					その他	1	式	109
況						_																
進	捗率				$\overline{}$																	
-	(%)						事業費計(A	4)	Σ	10,982	事業費計(A)		Σ	11,988	事業費計(A)		Σ	8,962	事業費計(A)		Σ	9,962
		李邦	收入人員				人件費(B)	0.	1 人	720	人件費(B)	0.1	٨	720	人件費(B)	0.1	ᄉ	720	人件費(B)	0.1	ᄉ	720
	7	ルコ	スト (A) -	F(B)						11,702				12,708				9,682				10,682

(A)	事 業 費	10,982	11,988	8,962	9,962
	国庫支出金				
A	県 支 出 金				
の財	地 方 債				
源	受益者負担				
内	その他				
訳	一般財源	10,982	11,988	8,962	9,962
	計	10,982	11,988	8,962	9,962
	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				